

危険性ともろさ 高市政権を退陣に もとむら議員 党西濃地区つどい 1 人入党決意

日本共産党西濃地区委員会は 16 日、大垣市で、もとむら伸子衆院議員を迎えた集いを開き 40 人が参加しました。

もとむら氏は、国会活動を報告し、「自民と維新の連立政権の受け止めは？」「高市政権に日本共産党はどのように対峙していくのか」などの質問に答えました。

もとむら氏は「自民と維新の連立でも衆議院では過半数に届かず、高市政権の基盤はもろさを持っている。命、人権、暮らしを大切にする皆さんと手をつなぎ高市政権を退陣に追い込みましょう」と訴えました。

もとむら氏は参加者へ入党を呼びかけ、各テーブルを回りました。

地元の地方議員と一緒に参加した 70 代の女性が入党を決意しました。



排外主義に事実と道理で反撃を 「考える集い」 浜松 井上前議員

井上哲士前参院議員は、静岡県日本共産党西部地区委員会が 16 日に開いた排外主義を考える集いに参加し、質問に答えました。50 人超が参加しました。

井上氏は参院選での参政党代表の演説内容がいかに事実と反しているかを明らかにしながら、「国民の自民党政治に対する不満の原因を『外国人優遇』にすり替えている」と排外主義の危険性に断固抗議の声を上げることを呼びかけました。

静岡・森町でつどい もとむら議員が質問に答える

もとむら伸子衆院議員は 15 日、静岡県森町で支部が主催するつどいに参加しました。自民党支持の無所属町議も参加しました。西田彰党町議が町政報告しました。

もとむら氏は高市首相が「非核 3 原則を見直す」としていることに対し、被爆 2 世として許せないと告発。憲法をないがしろにする高市政権に厳しく対決していくとともに同政権の基盤は弱く、もろいとも紹介し、日本共産党を伸ばして政治を変えようと訴えました。

「ガソリンの暫定税率が廃止されたら町の税収が減って困る」との質問に、もとむら氏は地方の税収が減らないよう手当することが必要と答えました。



浜岡原発の再稼働を許さない。11・16 ひまわり集会 in しずおか もとむら議員も参加

浜岡原発の再稼働に反対する「ひまわり集会 in しずおか」が 16 日、静岡市で開かれ、もとむら伸子衆院議員も参加しました。新潟県の柏崎刈羽原発の再稼働の動きが加速する中、林克実行委員長は「静岡から柏崎刈羽と浜岡の原発再稼働に反対する声を上げよう」と呼びかけました。

三上元・元湖西市長らがスピーチ、他の立憲野党からも参加がありました。

もとむら氏は国・高市総理の新增設を含む原発活用や静岡県選出の国民民主党の榛葉賀津也参議院議員が参院予算委員会で浜岡原発再稼働を求める立場で質問したことを厳しく批判し、政府の原発推進政策をストップさせ、震源域に立つ世界一危険な浜岡原発を直ちに廃炉する運動を強めようと訴えました。



ブロックいっせい宣伝 各地で 詳細は次号

